愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2024年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	総合演習Ⅰ		
担当者(Instructors)	今瀬 政司	配当年次(Dividend year)	2
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	必修

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

この演習では、「人を大切にして成長する経営」をテーマにして、社員などの幸せを大切にしながら、好業績を上げる経営を行っている企業・団体について主に学ぶ。前期と後期を通じた学習内容として、①「人を大切にして成長する経営」の具体的事例を学ぶ。また、②企業・団体の経営の本質的な姿を（定性的かつ定量的に）分析して見抜く知識・ノウハウを実践的に学習する。さらに、③企業・団体の現場を訪問して事例研究を行う学外実習を行う。授業を通じて、④就職活動の知識・スキル（企業・団体・行政機関（公務員））や実践的なビジネススキル（表現する力、受け止める力、協働する力等）を身につける。将来の就職活動や企業・団体・行政機関に勤める上で実際に役立つ知識・ノウハウとスキル（生きる力、働く力）の基礎を身につけて「成長する」こと、自らに「自信を持てる」ようになることを目標とします。授業形態は、原則各回を対面とするが、必要に応じて事前に連絡した上でオンラインで行う場合がある。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	テキストや参考図書をもとにした学習を踏まえて、プレゼンテーション（スライド型・会議型・対話型等）やディスカッション、グループワークの機会も取り入れる。事例研究として学外学習も行う。様々な時事問題や雑学、受講者の問題意識なども積極的に取り上げる。進路・就職活動や学内外活動等での個別相談も必要に応じて行う。担当教員は、シンクタンク企業や民間非営利組織10団体以上に所属して、様々な実践活動や国・自治体の政策形成に携わってきていることから、その具体的な実務経験を紹介することで、リアリティを持って実践イメージを持てるようにする。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	オリエンテーション	演習の内容・進め方・課題・成績評価方法等。「人を大切にして成長する経営」の概要	□
第2回	人を大切にして成長する企業経営(1)：企業は誰のために？	人を大切にして成長する企業のあり方、企業の使命と責任	□
第3回	人を大切にして成長する企業経営(2)：経営ノウハウ	人を大切にして成長する企業の様々な具体的な経営ノウハウ	□
第4回	人を大切にして成長する企業事例(1)：企業と障がい者	人を大切にして成長する企業の具体的事例(1)：中小製造業など	□
第5回	人を大切にして成長する企業事例(2)：成熟産業と成長産業	人を大切にして成長する企業の具体的事例(2)：食品産業など	□
第6回	人を大切にして成長する企業事例(3)：ローカル企業と世界	人を大切にして成長する企業の具体的事例(3)：新規産業など	□
第7回	人を大切にして成長する企業事例(4)：感動経営	人を大切にして成長する企業の具体的事例(4)：地場企業など	□
第8回	レポート作成と実践のスキル・ノウハウ(1)：聞く力・話す力	実務的で状況に応じた聞く力・受け止める力、話す力・伝える力、プレゼンテーション力など	□
第9回	レポート作成と実践のスキル・ノウハウ(2)：ビジネススキル	スケジュール管理力、ビジネスマナー、就職活動ノウハウなど	□
第10回	レポート作成と実践のスキル・ノウハウ(3)：情報受発信	情報の収集・分析・発信力、就職活動ノウハウなど	□
第11回	人を大切にして成長する企業分析(1)：調査	人を大切にして成長する企業の実践的な調査研究	□
第12回	人を大切にして成長する企業分析(2)：分析	人を大切にして成長する企業の実践的な分析・レポート作成	□
第13回	人を大切にして成長する企業分析(3)：発表	人を大切にして成長する企業の実践的なレポート発表・プレゼンテーション	□

第14回	レポート作成と実践のスキル・ノウハウ(4)：働く力	表現力、コミュニケーション力、就労ノウハウなど	□
第15回	レポート作成と実践のスキル・ノウハウ(5)：生きる力	思いやりの力、社会貢献力、就労ノウハウなど	□

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

自らの興味や考えを大事にしながら、授業時間外でも積極的に学びを深め、調査研究や実践活動を行い、課題に取り組むこと。自身で分からない疑問等は、積極的に教員に質問・相談等を行うこと。（事前・事後で４時間程度）

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

演習テーマに関連する様々な時事問題や雑学、あるいは受講者の問題意識に関連した事柄についても積極的に取り上げる。演習での課題のほか、進路・就職活動や学内・学外活動等の相談にも乗り個別面談アドバイスを行う。学習・取組みの成果は、今瀬政司研究室ホームページで情報発信する。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
知識・技能	◇ 2019全学共通DP1	「人を大切にして成長する経営」を行う企業の具体的事例を理解・説明できる。
思考力・判断力・表現力	◇ 2019全学共通DP2	「人を大切にして成長する経営」のあり方を理解・説明できる。
主体性	◆ 2019全学共通DP3	実践的なビジネススキル（表現する力、受け止める力、協働する力等）の基礎を身につけることができる。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験（in-class exam)	その他(Other)
			30%	70%

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

その他：授業期間中レポート。積極的に学びを深め、調査研究や実践活動を行い、課題に取り組んで「成長しているか」、実社会で役立つ知識・ノウハウやスキルを身につけて「成長しているか」等について、授業状況や提出課題で公平に点数化して総合的に評価する。

■テキスト(Textbooks)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	坂本光司『日本でいちばん大切にしたい会社』（１巻）あさ出版	9784860632489
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	坂本光司『日本でいちばん大切にしたい会社２巻～８巻』あさ出版	
2	その他、演習テーマに関連した参考文献や実践的な経営情報等を随時紹介する。	
3		
4		
5		